

特別支援教室『けやき教室（10組）』について

特別支援教室とは、通常の学級に在籍している障がいのある生徒、または学習上、生活上で何らかの困難を抱えている生徒に対して特別な指導を特別な場で行う教育形態です。

今年度から東久留米市の全中学校に開設され、東中学校は「拠点校」としての役割を担います。巡回指導教員と呼ばれる教員が東中学校だけでなく南中学校、大門中学校に巡回し指導を行います。

特別支援教室（けやき教室）では、保護者や担任と連携しながら一人一人に個別指導計画を作成し、小集団と個別学習の中で課題を改善・克服していくための指導・支援をしていきます。

1 けやき教室の教育目標

- (1) 自己を受け入れ、他者と関わる楽しさを知り、コミュニケーション力を向上させる。
- (2) 様々な体験を通じて興味関心の幅を広げ、集団の中で状況に応じた行動がとれる力を育む。
- (3) 生活リズムを整え、健康な身体づくりをして情緒を安定させる。
- (4) 将来や進路について考え、行動のプランニングや時間の管理、優先順位を決定するといった自己決定力を育む。

2 指導の内容

- (1) 在籍校での行事や学習場面、人間関係を想定したソーシャルスキルトレーニングを行い、集団の中での生活に汎化できるように指導する。
 - (2) 自己理解を含めた進路指導を行い、将来に向けて情緒面でも自立できるよう指導する。
 - (3) 書字、読字、計算等学習の基礎となる部分を個に応じた教材を用いて指導する。また、必要に応じてPC等代替手段の活用方法についても指導を行う。
- ※「自立活動」という特別な領域を扱った指導を行います。

3 巡回指導教員・特別支援教室専門員 人数

巡回指導教員：3名

特別支援教室専門員：1名

※年間を通して、相談はいつでも受け付けています。下記までお問い合わせください。

東中学校	☎471-2765
けやき教室直通	☎471-2101